
令和4年度第2回彦根市環境審議会 会議概要

開催日時：令和4年11月17日(木) 10時～12時

開催場所：彦根市役所 5階 会議室 5-1

【会議の内容】

1 開会

市民環境部次長からあいさつ

2 議事

(1) 第3期彦根市環境基本計画および地域行動計画の評価結果と取組方針について

➤ (事務局説明)

- ・資料1に基づき、今後の取組方針について報告。

➤ (意見等)

- ・新しいごみ処理施設の概要を教えてください。

→彦根愛知犬上広域行政組合において、139t/日进行处理する焼却施設とリサイクル施設の建設を進めているが、コンパクトな施設とするため、更なるごみ減量が必要となります。また、建設費高騰等により、トンネルコンポスト方式についても可能性調査が進められています。(事務局)

→ごみ減量について、生ごみの水切りやごみ袋のデザインの工夫など、減量に繋がる啓発が必要です。

→トンネルコンポストの検討にあたり、残留物を固形燃料化した RDF の需要についても、しっかりと調査していただきたいと思います。

- ・彦根市は観光のまちでもあるため、観光利用などでバス利用者増となる取組を進めていただきたいと思います。

- ・環境こだわり農業実施面積について、認知度が低いため、継続して購入する人が少ないことから、環境負荷の低減や食の安全について PR する必要があり、慣行栽培と比べたコストや、それに見合った値段になっているかなども分析していく必要があります。

また、堆肥使用による悪臭苦情への対応（適正使用や周辺の理解）も、今後必要になると思われます。

- ・環境全般について、分かりやすい情報を発信していく必要があり、学校教育での計画的な環境学習を実施していくことも重要です。

-
- ・ホタル生息地の確認だけでなく、その生息地の環境や水質の分析も必要であり、生息地の改善は、行政だけでなく市民の協力も必要となるため、観察会等で広く発信していく必要があります。

また、ホタルの確認場所数は、「基本施策 4 環境リスクの低減に向けた取組の推進」の指標であり、「基本施策 2 生態生物多様性の保全」についての取組とは分けて整理していく必要があります。

(2) 彦根市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の策定について

➤ (事務局説明)

- ・資料 2 に基づき、計画(案)の内容について説明。

➤ (意見等)

- ・対象とする温室効果ガスを二酸化炭素に限定することについて、排出量は二酸化炭素が多いものの、影響度は他の物質の方が非常に大きいです。特にメタンは国際的にも削減が決められています。

→他の物質についても、含めることを検討します。(事務局)

- ・彦根市の森林面積は少ないものの、吸収源対策について記載が少ないと思います。

→滋賀県から情報提供を受け、可能な範囲で追加します。(事務局)

→森林の増加は難しいにしても、市の現況等は記載しておく必要があります。

- ・印や表の罫線など見にくい部分があります。

→修正します。(事務局)

- ・計画の発信にあたり、概要版の作成はするのか。

→時期は遅れますが、作成を検討します。(事務局)

- ・再生可能エネルギーの導入促進について、補助事業等の考えはあるのか。

→滋賀県においては実施されており、彦根市は財政的に厳しいところがあるため、県と市の役割分担の中で、必要な取組を検討していきます。(事務局)

- ・適応策の事業者の具体的な取組について、温暖化や極端現象等があるため、生産技術の効率化や改善などを考慮に入れておく必要があります。

→農業に限定しない内容で追加します。(事務局)

- ・地球温暖化の問題については、環境部局だけでなく部局横断的に取り組み、市が中心となって、市民や事業者の方々も巻き込み進めていただきたいと思います。

3 閉会